

第4回 IGRA 臨床研究会

The 4th IGRA Clinical Forum Japan

日時: 2015年7月4日 13:00 - 17:50

場所: JP タワー カンファレンスルーム A2+3

<http://jptower.jp/index.html>

日本における高齢者結核対策と結核罹患率低減への IGRA の貢献

プログラム

13:00 - 13:20 基調講演

森 亨、ストップ TB パートナーシップ日本、結核研究所

13:20 - 14:20 特別講演 (逐次通訳あり)

座長: 森 亨、ストップ TB パートナーシップ日本、結核研究所

演題: Comparison of TST and IGRAs in Diagnosing TB Infection and Predicting Progression to Tuberculosis

演者: Christine Ho, MD, MPH Medical Epidemiologist Team Lead Centers for Disease Control and Prevention

14:20 - 14:30 休憩

14:30 - 15:30 臨床と疫学セッション1

座長: 森 亨、ストップ TB パートナーシップ日本、結核研究所

1. 結核対策における IGRA の役割と課題 (20分)
加藤 誠也、結核研究所
2. 接触者健康診断における高齢者に対するインターフェロン- γ 遊離試験の有用性 (20分)
瀬戸 順次、山形県衛生研究所
3. 透析患者の潜在性結核感染症と院内結核感染リスク (案) (20分)
高森 幹男、東京都立多摩医療センター

15:30 - 15:40 休憩

15:40 - 16:40 臨床と疫学セッション2

4. 日本とくに都市における外国人結核 (案) (20分)
高崎 仁、国立国際医療研究センター

5. 大阪市あいりん地区における結核対策 (20分)

下内 昭、大阪市西成区

6. 生物製剤治療と結核 (案) (20分)

TBD

16:40 - 16:50 休憩

16:50- 17:40 IGRA の臨床性能と精度管理 セッション

座長: 福島喜代康、日本赤十字社長崎原爆諫早病院

1. QFT-3G と T-cell Xtend 無添加-T-SPOT の同一検体を用いた検査結果の比較 (15分)

露崎 みづ枝、ちば県民保健予防財団

2. QFT-3G の精度管理に関する調査の中間報告

東出 正人、江東微生物医学研究所 (15分)

3. IGRAs の臨床性能比較: QFT-3G vs. T-SPOT の Head-to-head 比較 (20分)

福島 喜代康、日本赤十字社長崎原爆諫早病院

17:40- 17:50 閉会の辞

森 亨、ストップTBパートナーシップ日本、結核研究所

主催: ストップ結核パートナーシップ日本

後援: 株式会社 キアゲン

日本ビーシージー製造株式会社